



2011/ 12 / 14開催・資産運用セミナー

「いい運用会社」とは

～プロフェッショナル倫理とプロフェッショナルを活かす組織的条件～

アンケート結果報告

HCアセットマネジメント株式会社



HC
asset
management

「セミナーテーマに関するアンケート」結果報告

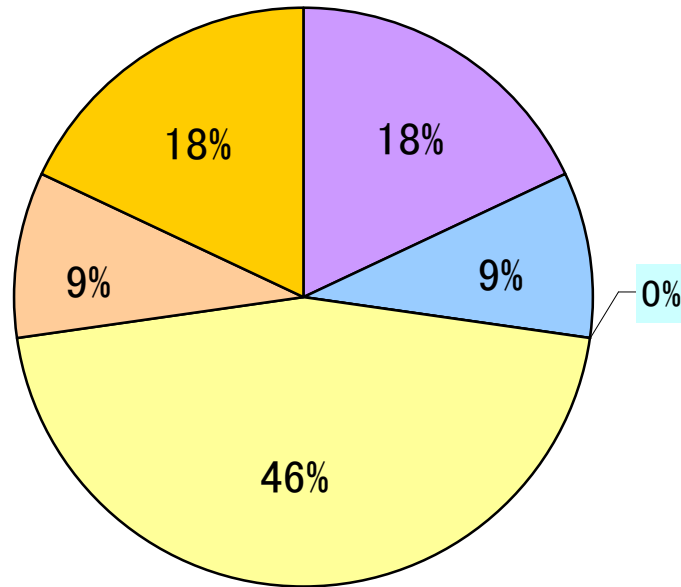
「運用会社選定の決め手とすべきものは？」についてアンケートを実施。

- ・セミナー参加者人数 計39名
- ・アンケート回答者人数 計22名

回答率 : 56%

※小数点第一位以下切捨

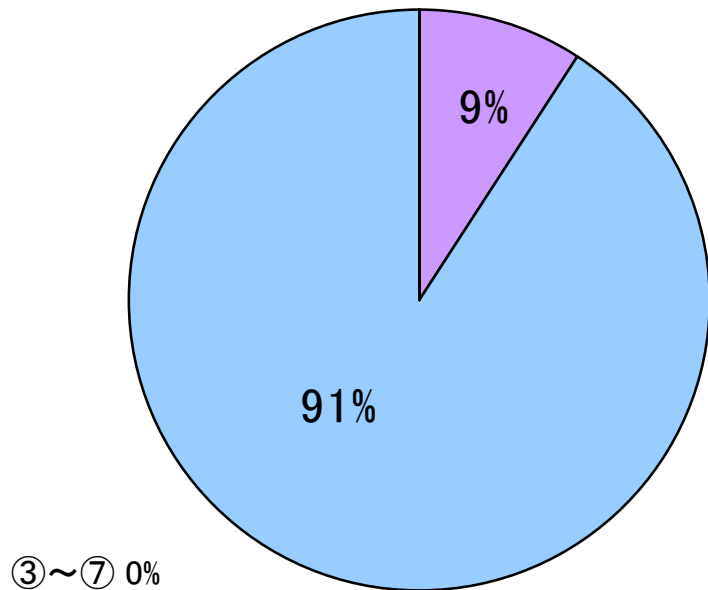
アンケートにご協力頂いた方の業種別割合



	人数
①	4
②	2
③	0
④	10
⑤	2
⑥	4
合計	22

- ① 年金基金もしくは母体企業の資産運用管理者
- ② 金融機関の自己資産運用担当者
- ③ 大学財団など、その他法人の資産運用担当者
- ④ 投資運用業者(信託銀行を含む)
- ⑤ コンサルタント
- ⑥ その他

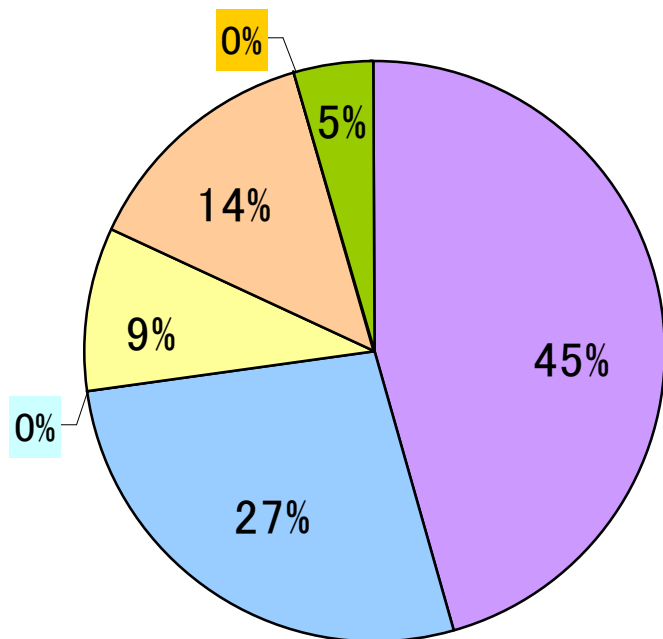
Q1 運用会社を選定するための決め手とすべきなのは、どの要素でしょうか。
決定的要素とお考えのものを一つだけお選びください。



	人数
①	2
②	20
③	0
④	0
⑤	0
⑥	0
⑦	0
合計	22

- ① 過去の運用実績
- ② 運用戦略の合理性や、それを支える組織人材の質
- ③ 窓口となる担当者
- ④ 運用会社の知名度(規模、歴史等)
- ⑤ コンサルタント等の推薦
- ⑥ 口コミ等の評判
- ⑦ その他

Q2 **現実**に、運用会社を選定するための決め手となっているのは、どの要素だとお感じでしょうか。
 決定的要素と見られるものを一つだけお選びください。



	人数
①	10
②	6
③	0
④	2
⑤	3
⑥	0
⑦	1
合計	22

- ① 過去の運用実績
- ② 運用戦略の合理性や、それを支える組織人材の質
- ③ 窓口となる担当者
- ④ 運用会社の知名度(規模、歴史等)
- ⑤ コンサルタント等の推薦
- ⑥ 口コミ等の評判
- ⑦ その他

【選択肢②に対するコメント】

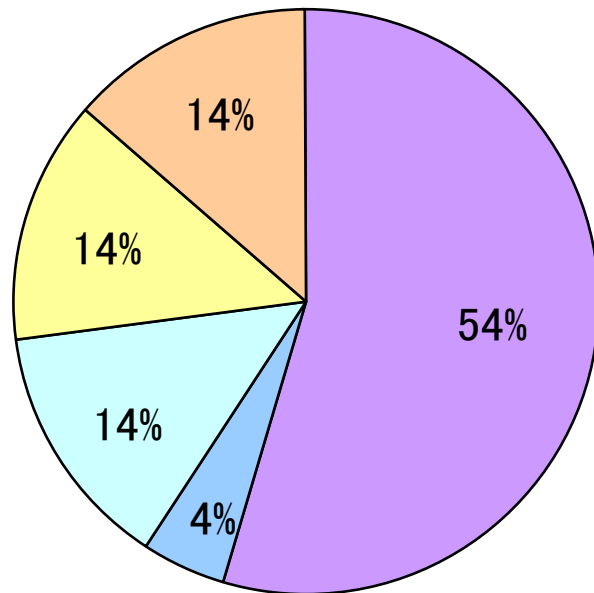
・選択肢⑤が、大きいのが一般的のように思いますが、私は選択肢②です。コンサルタントと対立しても自分の確信度が高ければこちらを優先します。

【その他の回答】

・母体企業の意向

Q3 一定の評価期間を経過した後で運用成績が悪いときに、以下のそれぞれの場合ごとに、どのような対応をとるべきだとお考えですか。
決定的要素とお考えのものを一つだけお選びください。

Q3-A 運用方法・組織・人材に基本的変化が見られないとき。



	人数
①	12
②	1
③	3
④	3
無回答	3
合計	22

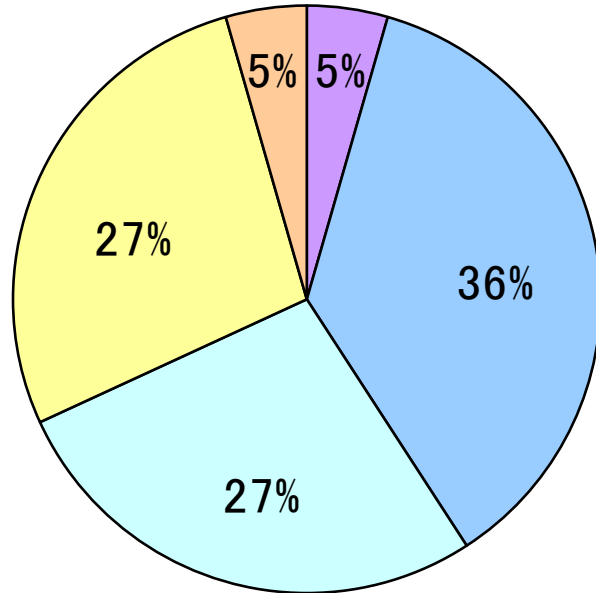
- ① 実績は実績なので、解約もしくは減額をする。
- ② 何もせずに様子を見る。
- ③ 運用が一貫している以上、将来への回復が見込めるので、むしろ積極的に増額する。
- ④ その他

【その他の回答】

- ・管理報酬の減額、投資持分の返却を要求しプレッシャーをかける。変化改善が見られなければ解約、減額を要求する。
- ・より確信度が高いマネージャーがいればスイッチする。
- ・理由を調査したのち決定。

Q3 一定の評価期間を経過した後で運用成績が悪いときに、以下のそれぞれの場合ごとに、どのような対応をとるべきだとお考えですか。
決定的要素とお考えのものを一つだけお選びください。

Q3-B 運用方法・組織・人材などについて、積極的な改善の努力をしているとみられるとき。



	人数
①	1
②	8
③	6
④	6
無回答	1
合計	22

- ① 実績は実績なので、解約もしくは減額をする。
- ② 何もせずに様子を見る。
- ③ 運用が一貫している以上、将来への回復が見込めるので、むしろ積極的に増額する。
- ④ その他

【その他の回答】

- ・改善理由等、確認後、判断する。
- ・それでも管理報酬の減額を要求する。
- ・期限を決めて様子を見る。
- ・改善したプロセスのAttributionを報告、測定し、結果が出ていない時は、半年～1年で解約。
- ・維持しますが、増額までは踏み切れない。
- ・より確信度が高いマネージャーがいればスイッチする。(しばらく我慢して、改善が見られなければ)